

Pichari ~ピチャリ~

七飯町歴史館だより
第52号

nanae historical
museum collection

ななえ古写真物語 VOL. 52

プラウのはなし
七重官園写真帖より
明治10年頃
七飯町内 場所不明



「私たちは、秀峰駒ヶ岳と横津連山のふもと、豊かな水と緑に恵まれ、近代農業発祥の歴史をもつ七飯町の町民です。」とは、昭和52年11月3日に制定された『七飯町町民憲章』の主旨（前文）になります。この文には、町の歴史と自然に対する誇りと、憲章を実現する町民の決意と連帯感がこめられています。

繰り返しになりますが、七飯町は日本において初めて近代農業（西洋式農法）を導入した町であります。現在も特産物であるリンゴは、日本で初めて栽培された由緒のある歴史をもっています。その他にも、西洋チーズの試作を始めて行ったなど、日本における「事始め」に名を連ねるものが、意外に多く見受けられます。

その理由の一つには、明治初期に開拓使による試験農場『七重官園』が設置されたことが挙げられます。ここでは、農業・林業・水産・加工など、生産から加工に至るまでの一連の動きを試験的に行う機関でもあり、その成果は、日本の近代化を推進する上でも非常に重要だったと考えます。

七飯町が今でもフロンティア精神が旺盛なのは（勝手な思いかも知れませんが）、こういった歴史が背景にあるからかもしれません。

ところで、近代農業を象徴する農具の中にプラウという道具があります。当館でもいくつか展示していますが、2頭ないしは4頭（多い時には6頭の場合もあるといえます）の牛馬にひかせて荒地を開墾したり畑をおこしたりするもので、これまでの鋤や鍬に比べると、その作業量は飛躍的に向上したようです。

このプラウといった西洋式の農具は、開拓使によって全国的な普及が図られましたが、七飯町では、それに先駆けて、ドイツ人のR・ガルトネルという人物によって導入され、実際に使用されました。それが、日本におけるプラウ使用の事始めといわれています。

ところで、上の写真は七重官園で行われていたプラウによる牛耕の様子ですが、人物に注目してください。帽子やシャツ、ベストを着こなし、服装までも洋風であることに気がきます。技術を習得するにあたって、スタイルから取り入れたということなのではないでしょうか？それとも、当時は今のように手軽に撮影できなかった写真に写るということで、精一杯の正装をしているのでしょうか？

その答えは、この写真に写る人物と牛たちにはわからない事なのかもしれませんね。

7日

本年度最後となる『夜の博物館』の講座を開きました。

このたよりの表紙に掲載している「ななえ古写真物語」と同じタイトルで、当館で所蔵している古写真をスライドで拡大しながら、学芸員による年代推定の決定となるポイントや、その写真から窺える七飯町の歴史について解説がありました。

時折、画像を拡大し、今まで見えなかった様相が鮮明になり、参加者の皆さんも古写真の持つ資料的な価値に感心していたようでした。



大沼展望塔の写真も紹介



11日

大沼湖畔をバスで巡りながら、野鳥の観察をする「冬の探鳥会」が開かれました。

今年は、渡り鳥の飛来が少ないようで、観察会が成り立つのか！！と不安でしたが、当日は、天候も崩れずになんとか25種の野鳥を観察できました。残念ながらオオワシを見ることは出来ませんでしたが、ミコアイサなどのガンカモ類をはじめ、大型猛禽類のオジロワシなど、春とは異なる大沼の自然を堪能しているようでした。参加された皆様、寒い中ありがとうございました。



24日

ジュニア探検クラブ最後のプログラムは「文集づくり」でした。あらかじめ、用意しておいた一年間の活動の様子の写真や感想文などをまとめた原稿を綴って冊子を作りました。

そして、午後からは閉講式です。当館館長から修了証が手渡され、一年間頑張ってきた会員へ、はげましの言葉を頂きました。あっという間の一年だったかもしれませんが、会員の皆は仲良く過ごし、大きな怪我が無かったことがなによりでした。

参加会員の皆さん、新しい学年になっても楽しく過ごしてください。



編集後記 ～tawagoto～

新年度になり、当館のスタッフもガラッと変わってしまいました。これまで長らく当館を支えてくれた職員には、この場を借りて御礼申し上げます。

そして不運にも当館へ配属となってしまった皆さん。あきらめましょう。そして楽しみながら苦しい時間を共に過ごして頂きたいと思いますので、よろしく願いいたします。

外に響くシジュウカラのさえずりを聴きながら、ふと思ったtawagotoでした。（やまだひさし）

5月の予定

1	火
2	水
3	木 憲法記念日
4	金 みどりの日
5	土 こどもの日
6	日 振替休日
7	月
8	火
9	水
10	木
11	金
12	土 春の探鳥会
13	日
14	月
15	火
16	水
17	木
18	金
19	土
20	日
21	月
22	火
23	水
24	木
25	金
26	土 ジュニア探検クラブ
27	日
28	月
29	火
30	水
31	木

※5月の休館日はありません。

春の気配・・・

この間、町内を散策していたらゼンソウが咲いていて、なんだかうれしくなりました。ようやく春到来です。



Pich

～ピチャリ～

第52号

平成24年4月20日 発行

七飯町歴史館

〒041-1193 亀田郡七飯町本町6丁目1-3

電話 0138-66-2181 FAX 0138-66-2182

E-mail : rekishikan@town.nanae.hokkaido.jp